

不良職制の暴言を許すな



1988.9.13
No. 2890

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

あらゆる面に差別・選別をもちこむ当局

JR当局の不良職制は、九月三日から行った昇進・昇格試験に際し、またしても動労千葉組合員に「賃金銀行振込」「増収活動」を行わないと試験に受からない」などと暴言をはき、職場の怒りをかっている。

われわれは、この間の当局による乗務停止、運転保安無視、強権的労務支配に腹わたが煮えくり返る思いでいっぱいだ。

動労革マル・鉄道労連のお先棒をかつぎ、動労千葉破壊を策す不良職制を断じて許さない。この攻撃との決着をつけるまでスト体制を堅持し、断固闘おう！

「給料銀振りやらないと昇進・昇格試験は受からない」「増収・提案やらない者は試験に受からない」K 駅々長が暴言！

8月下旬、幕張電車区反動首席小野は、青年部員A君が勤務中、詰め所に入ってきた「給料の銀行振込をやらない者は昇進・昇格試験には受からない」なる暴言を放った。

小野は、その暴言に、職場の仲間が怒っていることを知ると、「私はそんなことを行った記憶がない」「給料銀行振込・増収活動はこれからも指導していく」と聞き直っているのだ！

成田運転支区長当時、成田運転支区廃止、成田支部破壊の責任者として六名の仲間の首を切り、四名の仲間を人活センターに追いやり、幕張電車区首席となつてからは不当処分、強制配転と数々の悪業を重ね、そしてまたこのような暴言を行ったのだ。河野と動労革マル・鉄道労連のお先棒をかつぐ、首席小野を許すな！

幕張支部通信員

この暴言は、明らかに「ただ働きの強制」小集団活動」に反対している動労千葉組合員に対してしかけられた攻撃である。その後、駅長は「増収活動・提案をしていない者は面接の時に落とされる可能性がある。」と云ってごまかしてくるが、点呼の場で公然と暴言を言ったことは、絶対にぬぐいされない！

財形貯蓄積立額 変更のお知らせ

- 募集期間 10月1日～11日
- 対象者 現在、住宅財形、年金財形、一般財形を行っている組合員。

JR当局は、不当にも財形貯蓄の新規加入扱いから、労働金庫を排除している状況の中で、財形貯蓄拡大のために、現在財形貯蓄を行っている人を対象に、積立額増額運動を行うことになりました。その募集期間は『10月1日～11日』です。

現在、労金の住宅財形、年金財形一般財形を行っている組合員は積立額増額運動へのご協力をお願いします。具体的手続きは各支部労金担当者を通じてお知らせします。

NEW 500
財形住宅
ろうきんの非課税財形